情報公開掲示文

国立病院機構沖縄病院では、以下にご説明する研究を共同研究機関として実施いたします。この研究への参加を希望されない場合には、下記のお問い合わせ先にご連絡ください。ご連絡いただいても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。未成年者の方や現在ご自身で研究参加の判断が難しいと考えられる方においては、家族や親族等からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対しても対応いたします。

＜お問合せ先＞
国立病院機構沖縄病院
患者相談窓口　沖縄病院地域医療連携室
電話番号　098-898-2121
責任医師　渡嘉敷 崇

****

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 （研究番号）	環境要因による腸内細菌叢の変化は認知機能に影響するか―沖縄在住およびハワイ州在住ウチナーンチュの複数世代の観察研究― （研究番号：1728
当院の研究責任者 （所属）	琉球大学病院　第三内科　助教　石原聡
他の研究機関および各機関の研究代表者	名桜大学　人間健康学部スポーツ健康学科　教授　石田明夫 国立病院機構　沖縄病院　特命副院長　渡嘉敷崇 沖縄工業高等専門学校　教授　池松　真也
本研究の目的	環境要因が大きく異なる沖縄在住およびハワイ在住のウチナーンチュを対象として、腸内細菌叢の網羅的解析を行い、認知機能および血管機能との関連を明らかにする。生活習慣、遺伝的要因、動脈硬化関連因子などとの関連を、居住地および世代間の違いに着目して解析を行う。
研究実施期間	研究機関の長の許可日～2027 年 3 月 31 日
調査データ（該当期間）	倫理審査承認日：2020 年 12 月 21 日～2023 年 6 月 30 日の期間の情報
研究の方法 （利用する試料・情報等）	●対象となる患者さま 環境要因による腸内細菌叢の変化は認知機能に影響するか　―沖縄在住およびハワイ州在住ウチナーンチュの複数世代の観察研究―」にご参加くださった方。

情報公開掲示文

	●利用する試料・情報 ＜試料＞ 血液・便・尿 ＜情報＞ 基本情報：生年月、年齢、性別、家族構成、生活歴、血液・尿検査、身体測定、腸内細菌叢解析、血管機能、生活習慣アンケート、認知機能、既往症・併存疾患、内服薬
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	収集した試料・情報を個人が特定できないような形にして関連機関に提供します。 提供先：国立病院機構　沖縄病院、沖縄工業高等専門学校
試料・情報の二次利用	研究で取得した試料・情報を「実験自動化システムを用いた腸内細菌と認知機能との関連性の調査に関する観察横断研究」で利用します（倫理審査許可番号 23‐2189‐00‐00‐00）。 また、別の新たな研究で利用する可能性があります。その場合は、再度、倫理委員会へ申請し研究機関の長の許可を得て行います。
個人情報の取り扱い	研究実施に係る試料等を取り扱う際は、研究対象者の個人情報とは無関係の識別コードを付して対応表を作成し、匿名化を行い、研究対象者の秘密保護に十分配慮する。各施設で個人識別コードと個人情報の対応表を保管する。お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。
本研究の資金源 （利益相反）	講座等において一括管理を行う寄附金，委任経理金 本研究は琉球大学利益相反審議部会および各機関の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審議と承認を得るものとします。
お問い合わせ先	電話：098-894-1413 担当者：琉球大学病院　第三内科　石原聡
備考	